

# 関東アコーディオン演奏交流会

No.6

## 実行委員会ニュース

2011.11.13 発行

ニュース担当者

乙津.小神

ホームページ <http://www.kanto-acco.jp>

= 学びあうためのコンクール =

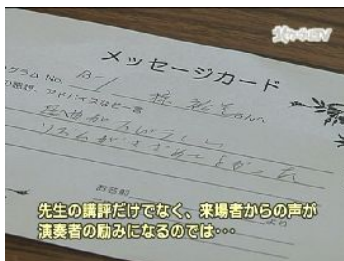
### 第23回関東アコーディオン演奏交流会を終えて・その2

演奏交流会当日、会場（赤羽会館）の地元北区の「北ケーブルネットワーク（株）」が昨年に続き取材を行いました。後日3分程度に編集され北区エリアで放送されました。

各部門の演奏の様子や審査の風景とともに演奏者へのインタビュー、また、来場者が演奏者を励ますメッセージカードのことも字幕付きで紹介されました。（写真参照）



1



2



3



4

**写真1**：審査員が講評カードにコメントを書き込む様子

**写真2**：メッセージカードの紹介。字幕には「先生の講評だけでなく、来場者からの声が入る演奏者の励みになるのでは…」とあります。

**写真3**：出演者へのインタビュー。Q. どのような演奏を目指したいですか？ 出演者は「周りの人が大爆笑できるような、エンターテインメント的な演奏家になろうと思っている」と答えていました。

**写真4**：インタビューに答えて、演奏交流会の特徴を語る実行委員長。

※テレビの中でアナウンサーは「この演奏会は、個人の技能を高めるだけでなく学びの場として出演者同士の交流を深めてもらおうと行なわれている。採点してもらえ他、アドバイスが書かれた“講評カード”や来場者からの“メッセージカード”を受け取ることが出来る」と紹介されました。

#### ♪ 出場者（今回初参加）から寄せられた感想♪

アコ暦一年半で、コンクールなんかに出てしまうのはどうかと思いましたが、結果としてとても良い経験になりました。自分一人で弾いているのと、他人に聴いてもらって弾くのとでは緊張の度合いが全然違い、それが動作に大きく影響するものだということが身を持って知らされました。練習を重ねることによって、失敗は避けられるものかどうか、それとも生まれつきの度胸のあるなしで決まるのでしょうか・・・（後平）